

灰と長石のあいまに ～灰釉と透明釉を楽しむ

愛知県陶磁美術館の復元古窯は、江戸時代に瀬戸で使われていた連房式登窯を復元したものです。「復元古窯焼成」では、この窯を使用して、薪（まき）による焼成をおこないます。

今年度は、「灰」と「長石」二種類の原料を調合した釉薬を使い、やきものづくりを楽しみます。二つの原料を合わせる割合を変えることにより、様々な表情の釉薬を作ることができます。灰の割合が多ければ「灰釉」となり、その色や器面を釉が流れる表情などが醍醐味です。一方、長石の割合が多くなった場合、灰は長石を溶けやすくする原料として使われ、透明感を増し、下絵付けが描かれたやきものづくりなどに多く使われる「透明釉」となります。今回の制作体験は、その両者の選択を可能とし作陶体験を楽しみます。

土はこの地方で産出される粘土を用意します。釉薬の原料となる「灰」は、当館敷地内で採取した倒木や木々を剪定した枝等を焼き制作した「灰」と、過去の復元古窯焼成時に窯の中に残った「灰」2種類を使用します。また下絵付けの絵具は天然の「鬼板」を使用します。制作は陶芸指導員がしっかりとサポートをするので、はじめて参加される方でも安心して制作することができます。「灰釉」「透明釉」を纏ったやきもの作りを、目で、手で、体験していただける楽しいプログラムです。

募集内容

- (1) 実施期間
2025年9月6日(土)～2025年11月17日(月)
- (2) 会場
愛知県陶磁美術館 本館・つくるとこ!陶芸館
・窯焚き広場
- (3) 参加対象・定員
定員 100名(応募者多数の場合は抽選)
どなたでも参加できます。
参加費 2,300円(中学生以下 1,850円)
※作陶日に陶芸館にて徴収します。
- (4) 応募方法
愛知県陶磁美術館宛「メール」にて申込み
募集期間 2025年8月22日(金) 必着
メールアドレス tougeikan@pref.aichi.lg.jp

- ・作品の大きさは、最小径 5cm 以上～最大径 30cm 未満・高さ 30cm 未満・厚さ 1cm 未満です。
- ・作品の形状は任意、数量は 2 作品までです。(組物は数量 1 と考える)
- ・粘土は一人につき 2kg までです。
- ・作品の取り扱いには万全を期すが、天災や焼成、その他不可抗力による事故・損傷についての責任を負いません。
- ・薪窯の構造上により、作品はイメージ通りの仕上がりにならないこともあります。
- ・完成作品の引き渡しは、2025年11月18日(火)より、つくるとこ!陶芸館にておこないます。

日程

- ① 勉強会 「猿投窯・瀬戸窯の灰釉陶器」(参加は任意)
開催日 2025年9月6日(土)
時間 13:30～15:30
会場 本館展示説明室・展示室 2-B
- ② 作陶と絵付け・施釉 (必ず御参加ください)
開催日 ア作陶 2025年9月26日(金)～28日(日)
イ絵付、施釉 2025年10月17日(金)～19日(日)
※ア、いずれも、それぞれの期間中に1日に必ず参加
時間 ア 13:30～15:30
イ 13:30～15:30
会場 つくるとこ!陶芸館・第2実習室
- ③ 登り窯への作品の窯入れ (見学は自由)
開催日 2025年10月20日(月)～24日(金)
※24日は予備日
時間 10:00～16:00
会場 窯焚き広場
- ④ 登り窯の焼成 (参加、見学は自由)
開催日 2025年11月1日(土)～4日(火)
※4日は予備日
時間 火入れ式 1日 10:00～
会場 窯焚き広場
- ⑤ 登り窯の窯起し (参加、見学は自由)
開催日 2025年11月17日(月)
時間 10:00～15:00
会場 窯焚き広場

あゝ灰 いと長 まに石 の

愛知県陶磁美術館 復元古窯(連房式登窯)の焼成

灰釉と透明釉を楽しむ作陶体験



灰釉牡丹文瓶子 瀬戸窯
鎌倉時代|4世紀
愛知県陶磁美術館蔵



鉄絵海浜図油皿 瀬戸窯
江戸時代(幕末)|19世紀
愛知県陶磁美術館蔵

参加者募集

灰と長石のあいまに 関連イベント 窯に集う 愛陶窯巡り Night

愛知県陶磁美術館には、平安時代から現代までの窯が存在し、その変遷を見ることが出来ます。「窯の記憶I・II」、「窯焚き広場」の各窯を巡り、特徴や構造、作られたやきものの解説を学芸員が行います。
また、窯焚き広場にて、土の話、やきもの話、この地域の歴史や植生などを語る場を提供し、当館学芸員、陶芸家、植物の研究者など、各種イベントに関わる様々な分野の専門家同士の新たな関係を生み出す交流の場を作ります。

開催日時 2025年11月1日(土) 午後5時から午後7時頃まで
会場 愛知県陶磁美術館 窯の記憶I・II、窯焚き広場
対象・定員 どなたでも参加可 事前申込不要
参加料 無料

実施期間

2025年9月6日(土)～2025年11月17日(月)

詳細は裏面をご覧ください